

第2次黒部総合振興計画審議会

第2回第5部会【教育・文化】

議事概要

日時：平成29年1月31日（火）10:00～

場所：黒部市役所 202・203 会議室

出席者：委員7名（欠席なし）、専門委員1名（欠席なし）

幹事6名（欠席なし）、計画主任5名（欠席なし）、事務局4名

次第

1. 開会
2. 部会長あいさつ
3. 報告事項
 - (1) 計画策定に係るこれまでの経過について
 - (2) 各委員からの意見・提言について
4. 協議事項
 - (1) 施策体系（案）及び重点メニューについて
 - (2) 第2次黒部市総合振興計画中間報告（案）について
 - (3) その他
5. 閉会

主な発言（検討）内容

○：委員からの質問・意見、●：事務局の意見・回答

部会長あいさつ

○部会長：この週末が立春であり、春の訪れが待ち遠しい。本日はご多用中にも関わらず、第2回部会にご出席いただき感謝申し上げます。第1回部会では、第1次総合振興計画の成果、第2次総合振興計画のまちづくり方針や施策体系について審議いただいた。本日は前回の意見を踏まえ、庁内で再検討、修正した施策体系（案）や重点メニュー、第2次黒部市総合振興計画中間報告案について、意見をいただきたい。みなさんの活発な議論により、今後の黒部市の未来創造に向けて有意義な方向性を導き出せるよう各委員

のご協力をお願いしたい。

報告事項

(資料1：計画策定に係るこれまでの経過について、
資料2：各委員からの意見・提言について、事務局より説明)

委員からは特に意見なし

協議事項

(資料3-1：施策体系(案)、資料3-2重点メニューについて、事務局より説明)

- A委員：「②学校教育の充実」の「学校運営効率化事業」の表現がピンとこない。パソコンなどを使って学校教育の効率化を図るとのことか。
- 計画主任：これまでにスポーツエキスパートや、14歳の挑戦など、いろいろと協力をいただいているが、「効率化」という表現は機械的なイメージがある。ただ、学校のみならず、様々な協力をいただいているということでこのような表現とした。
- 部会長：地域とつながるという意味のようであるが、この表現は適切か。
- A委員：より質の高い教育を児童・生徒に提供する、学校で提供できないものを、地域の力を借りて提供するという意味ならば、「効率化」という表現は適切なのか。
- 事務局：他の表現とすることも可能であるが、他の委員の意見はないか。
- A委員：「地域の教育力活用事業」ではどうか。
- B委員：この内容ならば、「学校教育環境整備事業」の中に入れても良いのではないか。
- 計画主任：ご指摘のように、これまでは「学校教育環境整備事業」の中に入っていたが、今回、中分類に格上げした。できればこの箇所(中分類)に位置づけたいので、何か適切な表現を委員からご提案いただけないか。
- 部会長：前回計画のように「学校運営地域支援制度の確立」に戻してはどうか。
- A委員：「学校運営地域推進事業」としてはどうか。
- C委員：これからの学習指導要領では、地域社会との連携や協働という文言がでてきており、学校と地域社会は対等に向き合うこととなっているため、「支援」というよりは、共に作り上げるというような表現が望ましい。
- A委員：「学校運営地域連携事業」ではどうか。
- 部会長：確認します。「学校運営地域連携事業」でよいですね。
- 事務局：第4部会において、まちづくり方針の中の「知」「徳」「体」にプラスし「食」(食育)を入れてはどうかという意見があったが、どう考えるか。

- C委員：「体」の中に「食」も含まれていると思う。無理に4つ目のキーワードとしなくてもよいのではないか。
- D委員：私はあえて4つ目のキーワードとした方がよいと思う。先生は専門であるので、「体」の中に含まれていることが分かっているかもしれないが、やはり食は大切であり、きちんと食事することは非常に重要である。ある校長先生が、給食を残した児童に校庭を走らせたところ、きちんと食べるようになった例もある。やっとな国も「食育」を見直してきている。皆さんは当たり前と思っているかもしれないが、市の方針として明確にしてはどうか。
- C委員：県の教育委員会としては、「体」の中に食育が盛り込まれているという認識であるが、黒部市としてあえて4つ目のキーワードで表現するという考え方もあろうかと思う。
- E委員：黒部市の指針の中にも食育は大きなテーマとなっている。農業水産課がメインとなって取り組んでおり、来月の広報にも食育に関する内容が掲載される予定である。
- F委員：「食」を4つ目のキーワードとして、黒部市の積極的な意思・特色としても良いのではないか。
- G委員：「体」に含まれていると考えると、あえて4つ目のキーワードとしなくてもよいのではないか。ただ、一般の方は分かりにくいかもしれないが。
- E委員：日本人的には3つでまとめるのが、ゴロが良く好まれる。「食」を追加すると、他のキーワードも入れたくなってしまうのではないか。
- 計画主任：個別メニューの中には、学校給食の充実など、食の内容を入れる予定である。
- 部会長：このままにして、他の箇所（事業メニューなど）で扱うこととする。
- A委員：まちづくり方針の文中、「将来を担う子ども達」は、「達」をひらがなにすべきでは。
- 部会長：「すこやか」は、漢字で「健やか」が良いのでは。他の箇所と整合を図るべき。
- C委員：文科省の常用漢字では、「子ども」が「子供」と漢字になっているが、自治体によってはあえて「子ども」としているところもあり、漢字にしなければならないものではない。
- 事務局：本計画では「子どもたち」で統一したい。

（資料4：第2次黒部市総合振興計画中間報告案について、事務局より説明）

- B委員：P17 黒部市の課題が8つ羅列してあると分かりにくいので、番号を振った方がよいのではないか。
- 部会長：P36の「②学校教育の充実」の中の表現として、「総合的な教育」は適切か。
- C委員：「総合的な学習」の時間というものもあり、紛らわしい表現である。「多様な教

育活動」としてはどうか。

- 事務局：「教育機会の充実」としてはどうか。
- 部会長：「充実」は後で出てくるため、重複する。
- 部会長：「人材を活用した教育など」と、「総合的な」を外してはどうか。
- C委員：「国際化教育の推進」と並列とするならば後にも「推進」を記載することは必要。どちらかに統一すべきである。
- 幹事：施策中分類に対応しているのでは。事業メニューにも「推進」との記載がある。
- 部会長：「…国際化教育、地域資源や人材を活用した教育など、…」との表現とする。
- 部会長：「⑤芸術文化の振興」の文章は、施策中分類と整合を図るため、どこかに「科学」という言葉も入れて、事務局で整理してもらいたい。
- 部会長：「⑥スポーツの振興」の表現は、G委員、これで良いか。
- G委員：特に問題ないと考える。
- 幹事：P18の「…心豊かな人材の育成」を「豊かな心の育成」とさせてもらいたい。

閉会

- 事務局：以上をもって、第2回部会を閉会する。第2回審議会全体会は、2月23日（木）14:00から市民会館101会議室にて開催する。

以上